

晴耕雨読 66

発行：株式会社 建設プロジェクトセンター
建設コンサルタント・地質調査 解析・測量全般・
・補償コンサルタント登録
〒869-1234
熊本県菊池郡大津町引水 215-1 (技術研究所)
本社：熊本市 / 八代支店 / 合志営業所
TEL：096-293-4400/FAX：096-293-4885
E-mail：kenpro@muc.biglobe.ne.jp

Vol.66 SEP 2022 seikouudoku

まだまだコロナが終息しません。皆様如何お過ごしでしょうか？ 66回目の晴耕雨読は身近な風景や暮らしを紹介します。



古来より永久に使える橋にとの願いから親子三世代で渡る儀式を『渡り初め式』と呼び、神主さんのお祓い後にみんなで橋を渡りました。この様に関係者や住民が参加する行事も少なくなってきたのが少し寂しです。上図スケッチはハートの見える二俣福良渡。住民こぞって参加できればいいなあ～



お米と雀の話
毎月、1日と15日は神棚に神と米と酒を供える。神棚からおろした古いお供えものは、左写真の器に入れて玄関前に置くと、雀が来て喜んで食べる。お米だけを選んで食べるのは上手ではないが、雀の姿を見ると嬉しい。

晴

大きな虹 !!



阿蘇から俵山に大きな虹が架かったのは7月の暑い日。初めは一本柱でしたが、大きなアーチになり、車を停めて撮影しました。h/n

七夕綱 (たなばたづな)



地域で大切に守り、受け継がれて来ている風俗慣習。手から手へ。また口伝で受け継がれる習慣は、地域を繋ぐ役割を果たします。写真のワラの飾りは、【水との関わり】の強い品物です。h/n

きのこノコノコ



自宅前の公園に突如として現れたキノコ。調べてみたらハタタケ科のキノコでした。食用もあれば毒性のものもあるようで、素人は眺めるだけにしました。今は、図鑑などの分厚い本を見ることなく、スマホで手軽に何でも調べることができ、便利になりました。i/o

「晴好雨奇」(せいこううき) 晴天でも雨天でも、それぞれに趣があって素晴らしいという意味で、郷土くまもとの風景も素晴らしいと思います。

身近な暮らしへの思い (～夏を楽しむ編～)



楽しみ方改革

楽方改革の1つとして、会社の年度初めに部活動を立上げ、部員を募り活動し、論文形式で報告を行うといった事を昨年からやっています。楽しい行事が論文形式で報告されてくると、また違った目線が加わり新しい発見へと繋がっています!! 私は【マスカッツ部】に所属し、欲のままに収穫してきました。正直なところ味は期待してなかった(ーー)!!しかし、収穫したマスカット・巨峰・梨はどれも美味でした♪♪♪t/b



釣部部 ～今年の釣果は～



8月某日、我が社の部活動でイカ釣りをしました。会社から車で2時間半の大部分県白杵市から18時に乗船し、深夜0時にかけての釣りでした。船長にイカが食いついたらどのような感触なのか、時間によってイカが多い深さが違うことなどを教えてもらいつつ釣り始めた直後に2杯同時に連れ、その後も定期的な釣果があり、参加した中で一番多く釣れてました。去年の活動では魚1匹しか釣れなかったのが、リベンジ大成功です! y/y

あたりまえ



9月1日は防災の日。熊本地震の経験を活かしたエマージェンシーリュックを会社に設置していますが、まさかの事態が起こってしまった時、人は【あたりまえ】が恋しくなる。例えば、煎れたてのコーヒーの香りや紙パンツじゃない下着(笑)そんな【あたりまえ】をリュックにつめております!!t/b

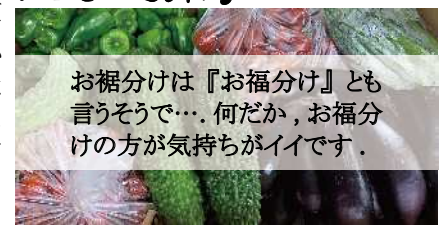
飼育米を育てる



雨

我が家では家畜用の飼料用米を育てており、飼料用米は通常の稲作と全く同じように育てることができます。田植え機で水田を何度も往復して苗を植えるので、丸一日以上かかるし、かなり日焼けもするしで、とても疲れますが、四季を感じることができ、田植えをしている間は何も考えずにリラックスすることができます。ただ家畜用の稲のため収穫が全く楽しみでないのが残念なところ。r/k

いつもの送り物



お裾分けは『お裾分け』とも言うそうで…。何だか、お裾分けの方が気持ちがイイです。

身近な環境への思い (食べる・歩く・楽しむ)

Human Architectur

ひまわりの花言葉 『情熱』



南阿蘇のひまわり畑! 「春のサクラだけでなく夏も楽しめる場所にしよう」と、2001年から個人(地元の安達さん)で1haの畑に約3万本を植えられているそうです。立地ロケーションも良好で、この規模になると壮観で見応えのある景観です。この状態に育てるまで相当の手入れをされたと思います。周辺の南郷谷休耕地が【ひまわり畑】になったら九州内でもすごい景勝地になるのではと想像してしまいました。これには公共的な事業推進力がないと無理かもしれませんね! 南阿蘇村ガンバレ! a/t

アイスワールド

すっかり遠ざかったサイクリングを再開しました。何せ3年ぶりなので体力も衰え、ちょっとした坂でも息が上がってしまう始末。そんな状態で行って来ました南阿蘇。南阿蘇は地形地質的に水源が多く、概ね似たような条件のところ湧水箇所があります。友人曰く味も違うそうで笑。ゴールは高森湧水トンネルでがっつり冷気を浴びました。寒かった笑。k/t



高森町

シーサー連行



家の近く、川の堤防に遊歩道があり、時々散歩します。季節ごとに桜、つつじ、鴨、鵲(にお)、川鵜、カワセミ。写真は河原で出会った石、我が家のシーサーとして下駄箱の上へ。目は空虚ですが、歯が水晶という贅沢な奴です。m/t

What's up??? 最近調子はどうですか?

40歳を境に異変を感じています。週末の早朝に公園で約10km ジョギングすることがルーティン化していますが、過度の運動は寿命を縮めるようで、例えば週4回以上、週3時間以上、高速度ジョギングの場合、全く運動しない人に近いほど死亡率が上昇します。また、過度にトレーニングする人は全くしない人の約2倍死亡率が高くなります。自分にあった適度なスピードでジョギングやトレーニングすることがベスト!! この結果から、私は大丈夫そうなので今後も適度な運動を継続していこうと思いますが、子供達から「全然効果が分からないね(笑)」と言われることが悩みです。以上夏の報告ですt/m



備えあれば憂いなし!?



南小国

夏の橋梁点検では、予期せず蜂に遭遇することがあります。事前調査で蜂の巣を確認できた時は、蜂の巣撤去後の点検となりますが、気づきにくい場所に巣があったり、枝払いした樹木の裏に潜んでいる場合など、突然自分の周囲に蜂が飛び回る状況があります。そんな時に有効な対策は、素早く地面に伏せること。蜂の目は頭の上向きに付いているため、急に低空に移動した目標は見失いやすく、地面と区別がつかなくなるようです。k/s

好

時の顔



菊陽町

する光景は、まるでロボットアームが自在に動いて建築物を作っているように見えます。大規模工場が急ピッチで建設される様子は、世界企業のスピードと機動力の底力を見せられているようです。b/i

流出した球磨川の10橋



頂きたい。採用された橋梁形式は、鋼下路式アーチ橋、鋼トラス橋、鋼床版箱桁橋、鋼桁橋の4種類です。n/s

■後記 先月、ついに流行り病のコロナに感染してしまいました。子ども3人の予定変更の連絡や自宅の消毒等が発生し、日々見えない敵との戦いでしたが、PCR検査を受けに病院に行った際に、30度を超す気温の中、防護服に身を包み丁寧に診察を行って、優しい言葉をかけて下さる医療関係の方々に頭が下がる思いでした。編集：馬場

身近な土木文化への思い (暮らしを支える風景)

Civil Engineering

熊本城の今



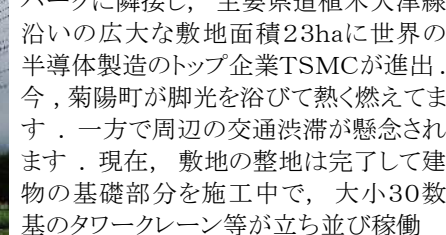
先日熊本城の復興状況を確認する機会があり、有名な二様の石垣に興味をそられました。石垣諸説ありますが、築造時代が違う二つの石垣が共存している様子は迫力があり個人的に大好きな石垣です。構造は有名な「武者返し」構造となっており、上部に行けば行くほど急勾配になっています。この構造は石橋でもあり、通潤橋や霊台橋、美里町周辺に見られる構造で、袴型石積(造語)として耐震性に優れる構造ではないかと考えます。この構造は石橋毎に異なっており、当時の技術者が石の材質・大きさ、石橋の構造など石橋毎の特徴に合わせて試行錯誤で築造したことが伺えます。k/n

流出した球磨川の10橋



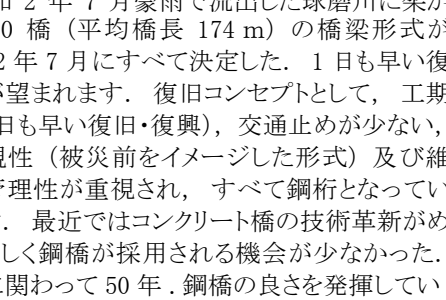
頂きたい。採用された橋梁形式は、鋼下路式アーチ橋、鋼トラス橋、鋼床版箱桁橋、鋼桁橋の4種類です。n/s

令和2年7月豪雨で流出した球磨川に架かる10橋(平均橋長174m)の橋梁形式が2022年7月にすべて決定した。1日も早い復旧が望まれます。復旧コンセプトとして、工期(1日も早い復旧・復興)、交通止めが少なく、景観性(被災前をイメージした形式)及び維持管理性が重視され、すべて鋼桁となっています。最近ではコンクリート橋の技術革新がめざましく鋼橋が採用される機会が少なかった。鉄に関わって50年。鋼橋の良さを発揮している。



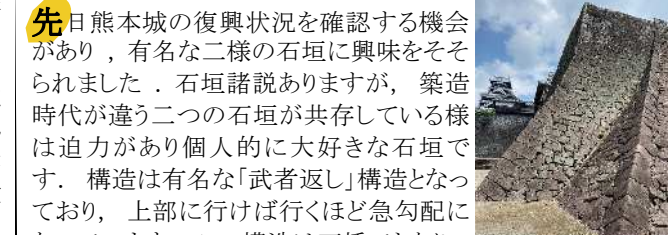
坂本橋(仮橋) R4.8.21撮影

流出した球磨川の10橋



頂きたい。採用された橋梁形式は、鋼下路式アーチ橋、鋼トラス橋、鋼床版箱桁橋、鋼桁橋の4種類です。n/s

熊本城の今



先日熊本城の復興状況を確認する機会があり、有名な二様の石垣に興味をそられました。石垣諸説ありますが、築造時代が違う二つの石垣が共存している様子は迫力があり個人的に大好きな石垣です。構造は有名な「武者返し」構造となっており、上部に行けば行くほど急勾配になっています。この構造は石橋でもあり、通潤橋や霊台橋、美里町周辺に見られる構造で、袴型石積(造語)として耐震性に優れる構造ではないかと考えます。この構造は石橋毎に異なっており、当時の技術者が石の材質・大きさ、石橋の構造など石橋毎の特徴に合わせて試行錯誤で築造したことが伺えます。k/n

流出した球磨川の10橋



坂本橋(仮橋) R4.8.21撮影

防災を考える (芦北町)

ここ数年の豪雨による災害の頻度も規模も大きくなっている様に感じます。今までは考えられなかった箇所でも様々な災害が発生したり、梅雨が梅雨らしくなくなってきたり…。住民の皆様の命を守るため、草むら・藪の中を進んで調査します!!k/t

奇